



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 FRACTALE株式会社
 コード番号 3750 URL <https://www.frac-tale.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 星野 喜宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 関本 秀貴
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月2日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5501-4100

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,750		248		178		177	
30年3月期第2四半期	124	83.3	82		81		82	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 177百万円 (%) 30年3月期第2四半期 82百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	26.43	
30年3月期第2四半期	12.04	

(注) 当社は、平成30年2月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	8,239	3,185	38.7	474.52
30年3月期	5,373	3,075	57.2	458.09

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 3,185百万円 30年3月期 3,075百万円

(注) 当社は、平成30年2月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		10.00	10.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	474.5	430	229.6	400	213.6	400	11.1	58.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	7,183,195 株	30年3月期	7,183,195 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	470,400 株	30年3月期	469,995 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	6,712,929 株	30年3月期2Q	6,869,580 株

(注)当社は、平成30年2月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数(四半期累計)30年3月期2Qを算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年9月30日）のわが国経済は、政府の経済政策を背景に、企業の収益改善やそれに伴う設備投資や雇用及び所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

また、本格的に人口減少・少子化・高齢化が進展する中、AIといったテクノロジーが加速度的に進化し、人々の価値観の多様化・分散化が進むとともに、社会の持続可能性や企業の社会的責任に対する意識が高まるなど、当社をとりまく事業環境が大きく変化していくことが予想されます。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、事業基盤の整備・拡充、ならびに事業領域における競争力強化、収益性向上に鋭意取り組みを積極的に図ってまいりました。

不動産&フィナンシャル事業において、合同会社バロンが保有する販売用不動産の売却に加えて、セブンシーズ・アセット・マネジメント(株)及び池田不動産(株)が保有する不動産物件の管理を行った結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における連結売上高は1,750百万円（前年同四半期124百万円）となりました。

なお、当社は平成30年3月にメディア&マーケティング事業から撤退し、不動産&フィナンシャル事業の単一セグメントとなったため、セグメント別の記載を省略しております。

また、平成30年10月1日付で、当社はFRACTALE(株)にセブンシーズ・アセット・マネジメント(株)はデューイ(株)へ商号を変更しております。

損益面につきましては、営業利益は248百万円（前年同四半期は営業損失82百万円）、経常利益は178百万円（前年同四半期は経常損失81百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は177百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失82百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,209百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,081百万円増加いたしました。これは主に販売用不動産が増加したことによるものです。

固定資産は30百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,215百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産の販売用不動産への振替による減少によるものです。

この結果、総資産は、8,239百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,865百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は980百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,275百万円減少いたしました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。

固定負債は4,073百万円となり、前連結会計年度に比べ4,030百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。

この結果、負債合計は、5,053百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,755百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月10日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	995,990	251,924
販売用不動産	2,116,869	7,728,252
その他	21,327	231,702
貸倒引当金	△6,110	△2,723
流動資産合計	3,128,077	8,209,156
固定資産		
有形固定資産	2,217,952	6,415
無形固定資産		
その他	1,977	3,359
無形固定資産合計	1,977	3,359
投資その他の資産		
その他	25,545	20,301
投資その他の資産合計	25,545	20,301
固定資産合計	2,245,475	30,076
資産合計	5,373,553	8,239,233

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,200,000	380,000
1年内返済予定の長期借入金	-	50,004
その他	55,512	550,259
流動負債合計	2,255,512	980,263
固定負債		
長期借入金	-	3,941,662
その他	42,792	131,977
固定負債合計	42,792	4,073,639
負債合計	2,298,304	5,053,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,944,216	2,380,196
利益剰余金	167,456	841,761
自己株式	△136,424	△136,627
株主資本合計	3,075,248	3,185,330
純資産合計	3,075,248	3,185,330
負債純資産合計	5,373,553	8,239,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	124,593	1,750,538
売上原価	140,858	1,394,418
売上総利益又は売上総損失(△)	△16,265	356,120
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	25,674	22,192
支払手数料	27,565	26,889
その他	12,554	58,164
販売費及び一般管理費合計	65,794	107,246
営業利益又は営業損失(△)	△82,059	248,873
営業外収益		
受取賃貸料	9,381	5,360
受取保険金	-	2,311
その他	290	1,285
営業外収益合計	9,672	8,958
営業外費用		
支払利息	15	17,765
アレンジメントフィー	-	55,296
その他	9,071	6,423
営業外費用合計	9,087	79,485
経常利益又は経常損失(△)	△81,474	178,345
特別損失		
固定資産処分損	-	128
減損損失	157	-
特別損失合計	157	128
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△81,631	178,216
法人税、住民税及び事業税	1,062	800
法人税等合計	1,062	800
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△82,694	177,416
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△82,694	177,416

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△82,694	177,416
四半期包括利益	△82,694	177,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,694	177,416

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△81,631	178,216
減価償却費	921	16,197
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△51,440	-
たな卸資産の増減額(△は増加)	146,393	△3,413,382
その他	68,701	445,936
小計	82,943	△2,773,031
利息及び配当金の受取額	13	-
利息の支払額	△15	△20,676
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,784	△1,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,157	△2,795,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	350	-
有形固定資産の取得による支出	-	△2,735
無形固定資産の取得による支出	-	△1,415
その他	1,580	4,891
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,930	739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	880,000
短期借入金の返済による支出	-	△2,700,000
長期借入れによる収入	-	4,000,000
長期借入金の返済による支出	-	△8,334
自己株式の取得による支出	△89,853	△203
配当金の支払額	-	△66,065
その他	△109,959	△55,087
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199,813	2,050,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△117,725	△744,066
現金及び現金同等物の期首残高	2,300,018	970,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,182,292	226,924

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産&フ ィナンシャル 事業	メディア& マーケティング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	158,191	△33,598	124,593	-	124,593
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	158,191	△33,598	124,593	-	124,593
セグメント損失 (△)	△2,069	△16,470	△18,540	△63,519	△82,059

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額△63,519千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 メディア&マーケティング事業の外部顧客への売上高△33,598千円は、売上高26,711千円に返品による売上戻り高△60,309千円を計上したことによるものであります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「不動産&フィナンシャル事業」セグメントにおいて、将来使用見込がなくなったソフトウェアについて減損損失を157千円計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、従来「不動産&フィナンシャル事業」「メディア&マーケティング事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、前連結会計年度に「メディア&マーケティング事業」を構成する(株)インターナショナル・ラグジュアリー・メディアの全株式を譲渡したため、第1四半期連結会計期間より「メディア&マーケティング事業」は廃止となりました。

これにより、当社グループは単一セグメントとなることから、当第2四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。